

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成25年 8月29日	長久手市レクリエーション協会 長坂ふじ子	レクリエーション フェスティバル	長久手市秋ヶ池体育館とその周辺 平成25年10月19日 (土)	○ 子どもから大人までの長久手市民を対象とし、広く市民にレクリエーションの楽しさを知ってもらう。 グラウンドゴルフやドッジビー等20種目を予定	¥100 1人あたりの傷害保険料と参加賞の合計と同額	新規	後援 平成25年 9月17日	前年度生涯学習課で後援実績があり、市民にレクリエーションの楽しさを知ってもらい、日常の生活に取り入れた催し物であることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
2	平成25年 8月29日	長久手おやこ劇場 木本直子	長久手親子劇場20 13年度 秋の例会	日進市岩崎公民館 平成25年10月9日 (水) 長久手市公民館・ 交流プラザ 平成25年11月3日 (日) 東郷いこまい館 平成25年11月23日 (土)	○ 長久手市及び近郊に住む親子を対象とし、子どもの年齢に応じた舞台観賞会を開き、感性を豊かにする。 乳児と親対象のコンサート、小学生対象の遊びを取り入れた参加型舞台、中学生対象のワークショップ形式の舞台、幼児対象の楽器に触れたり歌ったりするコンサート。	入会金： ¥1,000 月会費： ¥1,200	継続	推薦 平成25年 9月10日	子どもの感性を豊かにすることが、を目的とした催し物であるが、参加するために入会金があるが、し、前回は推薦として承認しているため、推薦することが適当である。
3	平成25年 9月3日	公益財団法人愛知東都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 近藤朗	モリコロパークフェスティバル 第3回 J A Z Z DAY	愛・地球博記念公園 地球市民交流センター屋外広場 平成25年10月13 (日) 日～10月14 日 (祝)	○ 公園来園者（主に小中学生の親子連れを想定）を対象とし、大人の趣味と認識されがちなジャズを、親子で気軽に楽しんでもらう。 芝生の上でお弁当を食べながら、大学生、社会人のアマチュアとプロによるビッグバンドを中心とするジャズの演奏を聴く。	無料	新規	後援 平成25年 9月17日	前回までは長久手市の後援実績があり、小中学生を中心にきた来園者に気軽に音楽の魅力を伝えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
4	平成25年 9月9日	NPO法人 TEACH FOR NIPPON 岩田淳	子育てのススメ（父親の子育力発見講座）	尾張旭市新池交流館ふらっと 平成25年11月23日 (土)	○ 長久手市、尾張旭市及び近隣市町の主に小中学生の保護者を対象とし、健康講座等を開催して子育てにおける父親の役割の重要性を伝えることで、保護者の子育て能力を醸成させる。 講師は空手の指導者であり、パネルディスカッションや心身バランスエクササイズ、呼吸法などを通して心身一体の健康講座を行う。	無料	新規	後援 平成25年 9月17日	保護者の子育て能力を醸成させることで、子どもの健全育成を図ることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
5	平成25年 9月13日	愛知中央ライオンズクラブ 会長 川西正順	婚活支援事業	日進市岩崎台倶楽部 グラスダラス 平成25年12月14日 (土)	○ 長久手市、日進市の20～40歳代独身者を対象とし、普段の生活では関わりを持たない人と交流する場を提供すること、で、コミュニケーション能力を高め、自己啓発の機会とする。 婚活支援パーティー（立食パーティー、ゲーム等）を実施し、出会いの少ない若い人達に出会いの場所を提供し、結婚への手助けをする。	¥5,000	新規	後援 平成25年 9月18日	愛知中央ライオンズクラブは社会貢献活動の実績が多く信頼できる団体であり、若い世代を対象に自己啓発を促すことを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
6	平成25年 9月12日	名古屋学芸大学 学長 井形昭弘	2013年度名古屋学芸大学 公開講座	名古屋学芸大学 教室 平成25年12月7日 (土)	○ 市民を対象とし、管理栄養学部公開講座として、望ましい食生活習慣と口腔の役割の大切さを伝える。 「長寿社会の健康学―健康は健口から―」をテーマに管理栄養学部の教授が公開講座を行う。	無料	継続	後援 平成25年 9月18日	前年度後援実績があり、市民を対象に広く学習の機会を提供すること、で、生涯学習を推進すること、を目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
7	平成25年 9月24日	愛知県立芸術大学 学オペラ工房 山下千愛	2013年度第33回オペラ工房企画 第11回芸祭オペラ	愛知県立芸術大学 内 奏楽堂 平成25年11月1日 (金)	○ 地域住民、近隣の学生、児童、生徒を対象とし、オペラを上演すること、で地域の文化振興と学生の技術向上を目的としている。 企画運営、制作等をすべて学生主体で行っており、今年度の演目、童話「ヘンゼルとグレーテル」は、子どもたちにも気軽に音楽の魅力を伝えることを目的としている。	無料	継続	後援 平成25年 9月26日	前年度後援実績があり、子どもを含めた地域住民を対象に、音楽（オペラ）を通して地域の文化振興を目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
8	平成25年 9月27日	音楽工房CON 勉強会 樋口利江子	音楽工房CON勉強会 第39回	音楽工房CONは なみずき教室 平成25年11月10日 (日)	○ 障がい児の保護者、療育・教育関係者、一般市民を対象とし、ハッピートークというコミュニケーションスキルを学び、幸せを惹き寄せることを目的としている。 ハッピートークは、自分もまわりも幸せになる話し方であり、自分の思いがしっかりと伝わるコミュニケーションスキルである。	¥2,000	継続	推薦 平成25年 10月2日	前年度後援・推薦実績があり、ハッピートークというコミュニケーションスキルについて学ぶことで、その効果を知り、自らの人生を幸せにすることを目的とした催し物であるため、推薦することが適当である。

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
9	平成25年 9月30日	特定非営利活動 法人NPOかわ せみ 横倉裕子	愛知県心のバリアフ リー推進事業 「心のバリアフリー へ ユキヒロL I V E」	愛・地球博記念公 園 地球市民交流 センター 平成25年12月25日 (水)	○ 地域住民を対象とし、障がい者 (児)も含めた参加者が音楽ライブを通 して一体となること、障がいや障がい 者(児)への差別や偏見の解消をはか り、相互理解を深めることを目的として いる。 シンガーソングライタータニーユキヒロ氏によ る音楽ライブの開催や、障がいのある方 が作っているパンや野菜の販売、地域ク リエーターによるブース出展等を行う。	無料	新規	後援 平成25年 10月3日	心のバリアフリーをテーマにし た啓発事業である、障がいのあ る方と地域住民との交流を目的 とした催し物であるため、後援 することが適当である。